

トキョー女子映画部ニュースご紹介のお願い

映画好き女子が集まるトキョー女子映画部では、下記テーマでアンケート調査を実施しました。ぜひとも貴媒体にてニュース掲載をお願い致します。

※恐れ入りますが掲載頂ける際は、映画『植物図鑑 運命の恋、ひろいました』を題材にしていること、「トキョー女子映画部」による調査ということを必ず記載頂きますようご協力をお願い致します。

手を繋ぐ、キス、一線を越える、何をしたら付き合っていると判断!?今どき女子の恋愛境界線を調査

突然目の前に現れた、植物好き男子とひよんなことから共同生活が始まる映画『植物図鑑 運命の恋、ひろいました』のブルーレイ、DVDが12月7日にリリース。今回は、一緒に仲良く暮らしているのに、苗字も知らず、秘密の多い彼に恋をしてしまう本作のヒロインにちなんで、映画好き女子が集うトキョー女子映画部が、今どき女子の恋愛境界線についてアンケート調査を行った。10代を含む女性約390名が回答。まずは、本作のヒロインと同様、恋人でない男子を泊める場合、どこまで覚悟するのか聞いてみた。



Q：恋人ではない男子を部屋に泊める際、どこまで覚悟する？

- A：一線を越えることはなきにしもあらずと覚悟する（or 一線を越えても良いと思う） 33.5%
- B：手を繋いだり、腕や肩を組む程度のスキンシップ 32.2%
- C：何も警戒しない 24.2%
- D：キス程度 10.1%

AとBという両極端の意見が僅差の結果となった。Aの回答者は「2人きりで夜

を過ごすということは“そういうこともアリ”とイコール「多少なりとも好意を抱いていない男性を部屋にあげることはしない」という意見が挙がり、Bの回答者は「何も起こらないことを願うけど、スキンシップまでならセーフ」「付き合っていない場合の線引きはここまで」といった意見が挙がった。また、お互いの恋人の有無や信頼関係にも寄るという声も多く、異性を家にあげる以上、相手との関係を考慮した上で覚悟をするようだ。では、相手が気になる男性だった場合はどうなのか？こんな質問もしてみた。

Q：正式な告白がない 2 人の関係で、あなたにとって、どの行為があれば恋人同士と認識する？

- A：言葉でお互い確認するまで、恋人ではないと思う 40.5%
- B：キスをする 24.0%
- C：手を繋ぐ 13.8%
- D：一線を越える 10.5%
- E：2 人だけで遠出する（泊まりがけでないのも含む） 5.7%
- F：2 人だけでご飯を食べに行ったり、出かける 2.1%
- G：その他 3.4%

<コメント>

■デートやHは恋人でなくてもする人はいると思うので、それをしたからといって恋人に昇格するとは思っていない。きちんと告白されて公表してもらわないと。(20代前半)

■場の雰囲気流されてそのような関係になってしまったようでは、恋人ではないと思う。しっかりと口約束をしたい。(20代後半)

■曖昧な状態では関係は持たない。勘違いだと気付いたときにショックが大きそう。

■浮気相手の1人という可能性もあるから、確認したい。(30代後半)

■手を繋ぐのまでは疑いくらいだけど、キスは好きな人とじゃないとできないことだと思う。(10代後半)

■実際、具体的な行為が少しはないと、いつ「お前とは付き合っていないよ」と

言われても仕方ありません。絶対に言葉にしるとは思いませんが、キスくらいはしないと、仲の良い友達以上とは思えないです。(40代後半)

■男女の友達なら手を繋がない。(10代後半)

■恋人でなくてもキスはするし、一線を越えることもあると思うけど、恋人じゃなければ手は繋がない。(20代後半)

■相手に触れたいと思うのは、好意の表れなので、手を繋ぐだけで十分気持ちは通じ合っていると信じたい。(30代後半)

この結果から、同じアクションでも付き合っている、付き合っていないと両方に捉える人がいることがわかる。映画『植物図鑑 運命の恋、ひろいました』では、ヒロインさやかの前に突然、見知らぬ植物好きの青年が現れ、共同生活が始まることとなる。そんな2人の恋愛模様を、ぜひ恋愛の境界線を自問自答する上での参考にしながら観てはどうだろうか。

●トーキョー女子映画部によるアンケート全容：

http://www.tst-movie.jp/voice01/vc83_161202001.html

●『植物図鑑 運命の恋、ひろいました』

2016年12月7日ブルーレイ、DVD発売&レンタル開始、デジタル同時配信
発売・販売元：松竹

<http://shokubutsu.jp/>

©2016「植物図鑑」製作委員会

貴媒体にて、ニュース掲載のご検討をよろしくお願い致します。

■■■■■■■■■■ 報道関係者様用【お問い合わせ先】 ■■■■■■■■■■

トーキョー女子映画部 <http://www.tst-movie.jp>

●トーキョー女子映画部（株式会社TS トーキョー）担当：武内（たけうち）

メール：media@tst-movie.jp 電話：03-6380-5831